

■ こんなときどうする？

Q 家人が亡くなった 身内に不幸があった

A 神棚の前に白紙を貼り一定期間お参りなど神棚まつりを慎みます。その期間は地方の慣習などにもよりますが、現在では一般的に五十日間としています。

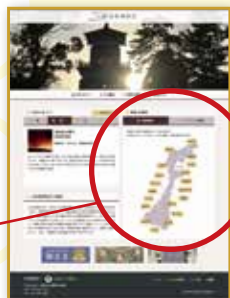


この期間を過ぎると神社でお祓いを受け、神社への参拝や神棚まつりを再開します。

また、御輿みこしの渡御とぎよやお神楽の奉仕、キリコひきやま曳山などの神賑かみにぎわいに参加しても差し支えありません。

氏神様を検索してみましょう！

1. 「石川県神社庁」ホームページにアクセスする。
(パソコンや音声検索で「石川県神社庁」と検索)



2. 石川県神社庁のHPでは「地図から探す」「市町村から探す」「キーワードで探す」の3つの方法で神社を探すことができます。

◆宮司が不在の兼務神社でも宮司が常駐する本務神社がわかりご連絡いただけます。

◆そのほか、県内の様々な神社の情報がご覧いただけますので、一度ホームページをのぞきにきてください！

石川県神社庁の
WEBサイトを活用しよう！

●パソコンで探す

石川県神社庁 検索

●スマホやタブレットで探す



👉 お手持ちのスマホで左のQRコードを読み込んで下さい。



■ 人生儀礼の歩み すべて数え年です

結婚式

安産祈願 (腹帯の祓い)

初宮詣

令和3年 七五三詣

男女とも 3歳 平成31年生れ [亥歳]
令和元年生れ [亥歳]

男性
5歳 平成29年生れ [酉歳]

女性
7歳 平成27年生れ [未歳]

令和4年 厄祓い

男性
25歳 (本厄) 平成10年生れ [寅歳]

女性
19歳 (本厄) 平成16年生れ [申歳]

42歳 (本厄) 昭和56年生れ [酉歳]

33歳 (本厄) 平成2年生れ [午歳]

前厄と後厄もあります

男女とも 還暦 (61歳) 昭和37年生れ [寅歳]
(幼・少・青・中年期の厄の締め括り)

令和4年 長寿の祝

白寿 (99歳) 大正13年生れ [子歳] 卒寿 (90歳) 昭和8年生れ [酉歳]

米寿 (88歳) 昭和10年生れ [亥歳] 傘寿 (80歳) 昭和18年生れ [未歳]

喜寿 (77歳) 昭和21年生れ [戌歳] 古希 (70歳) 昭和28年生れ [巳歳]

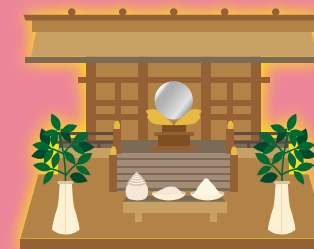
心

を育む

我が家の

神さま

ご家庭に神棚を
祀りましよう



連絡先

石川県神社庁 事務所: 金沢市小坂町西44番地
TEL: 076-252-7771

不許複製

発行 令和3年9月1日 (令和4年版)

国旗について

デザインの意味と象徴

日本の国旗「日の丸」は白地の中心に赤い丸が付された単純明快なデザイン。

これらは、素直な心(白)

と「日出る国」の象

徴である太陽(赤)

を表現したものです。



日の丸の起源

「日の丸」は平安時代末期の源平合戦のころから、扇や旗のデザインとして登場します。さらに時代が進むと、他国との貿易の際、朱印船などの「船印」として使用され、この頃から今日の船籍を示す「国旗」としての役割を果たしはじめたと考えられています。「日の丸」が船印・国標として定められるのは、幕末、ペリーの黒船が来航した直後の安政年間で、これを維新政府も引き継ぎ、明治3年(1870年)1月27日に「日の丸」を国旗として布告しました。

国旗の数え方

旗竿に旗だけがついた状態のものを「本」、旗だけのものを「枚」、竿頭・旗竿・旗の3つが揃ったものを「旒りゅう」と数えます。

国旗・国歌

祝日には
国旗を掲げましょう!!

国旗のない国が一つもないように、
国歌のない国もありません。
国旗・国歌はその国のシンボルです。



国旗や国歌は、それぞれの国の歴史や文化、宗教や民族性を表現しています。そして、それらをお互いに尊重しあうことが、国際的にもとても大切なマナーです。

オリンピックやワールドカップなどの国際的なスポーツ大会や催しでは、参加国の国旗が掲げられ、国歌が演奏されます。国旗掲揚や国歌斉唱の際には、起立の上脱帽し、姿勢を正して敬意を払いましょう。

我が国では、それまで慣習法であったものを平成11年に「国旗及び国歌に関する法律」として定め、日本の国旗は「日章旗」、国歌は「君が代」と明文規定しています。

国歌について

君が代は 千代に八千代に さざれ石の
巖となりて 苔のむすまで

歌詞の意味と由来

「君が代」の歌詞の原歌は、1100年ほど前に編まれた『古今和歌集』に見られます。この和歌は「詠み人知らず」とされ、詠んだ人の名前にははっきりしていませんが、尊敬する「君」の長寿を祈るものであり、思いやりや謙虚さを大切にしてきた日本人の生き方をよく表しています。

「君」は、天皇陛下を指し、「君が代」は天皇に象徴される日本国・国民全体を指します。「さざれ石の巖となりて」とは、小さな石がより集まって大きな岩となる様子を表し、それに「苔がはえるほど」末永く日本の国が栄えてほしいという願いがこめられています。

作曲した人物

みなさんが知っているメロディーは、明治13年(1880年)、宮内省(現在の宮内庁)の楽人である林広守が雅楽調の曲として作り、それを来日中のドイツ人エッケルトが、洋楽風にアレンジしたものです。

世界が賞賛した「君が代」

明治36年、ドイツにおける世界国歌コンクールで「君が代」は1等になりました。あまり外国の文化を褒めないイギリス人が「君が代」を天上の音楽だと激賞したといわれています。

※金田一春彦・安西愛子編『日本の唱歌』講談社文庫